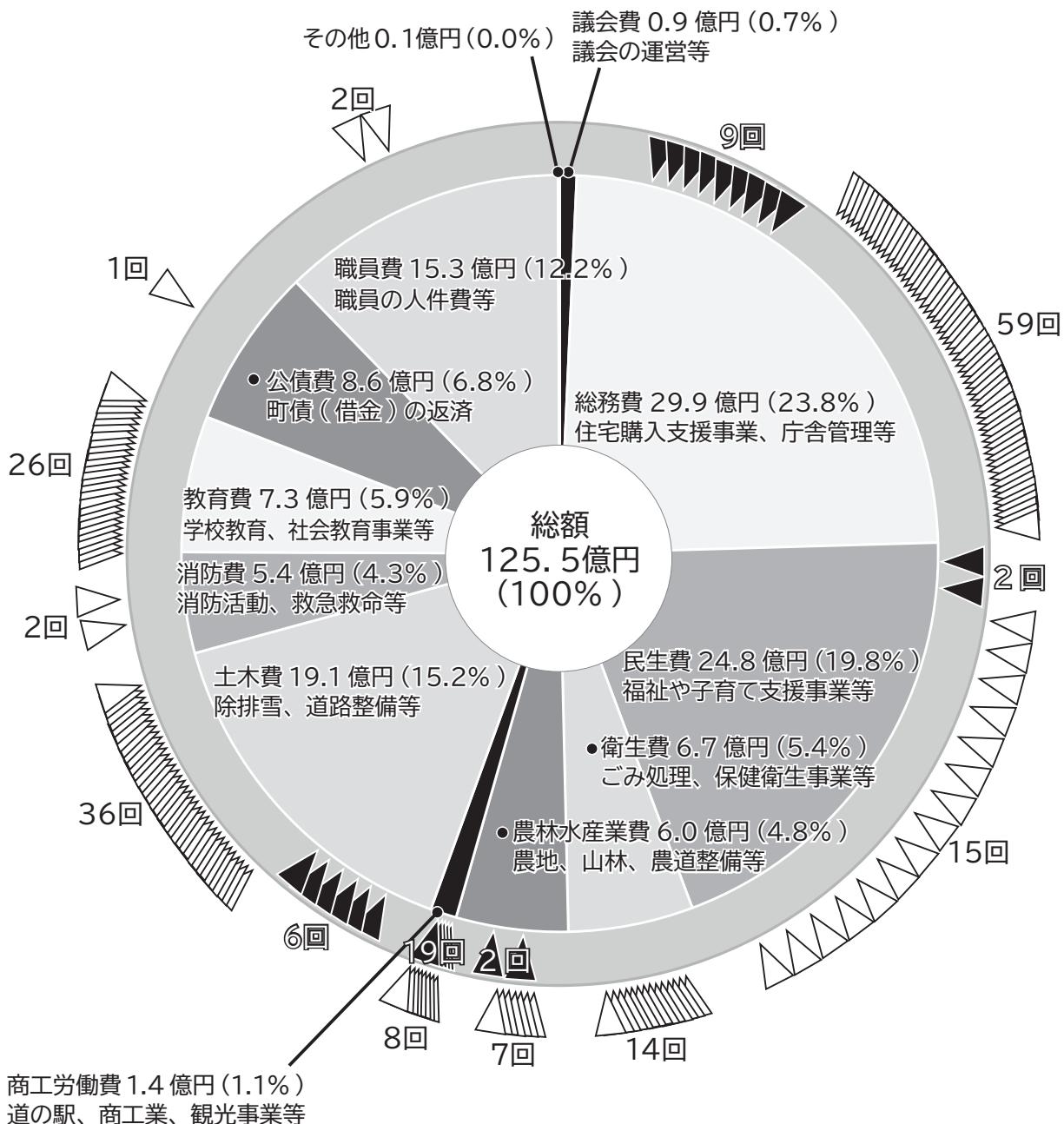


令和6年度 各会計予算審査

私達はここに注目しました！

一般会計歳出 ※一般的な行政にかかる経費の支出



▶ …代表質問で各会派代表者が質問したところ

▶ …予算審査で各委員が質問したところ

※△▲の数は質疑回数です。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



令和6年度当初予算、令和5年度補正予算
ウェル・ビーイング

Well-being に生きる基盤づくり

総務文教常任委員会(3/4・7)、産業厚生常任委員会(3/5・8)、予算審査特別委員会(3/13・14・15)を開催し、令和6年度当初予算や令和5年度補正予算に関する審議を行いました。

～特集～

これまでの議会議論と予算案

町は行政サービスを行うために、毎年予算案を作成します。その予算案を議会が審査し、承認してはじめて町は行政サービスを行うことができます。

予算案の作成は、町長だけが持つ権限です。町長が提案していない予算を議会が独自につくることはできません。

議会では、町民の要望などに基づいて議員がさまざまな提案を行い、一般質問や常任委員会の質疑を通じて町と議論を重ねています。

予算案は、町長が総合的に判断して作成しますが、議会議論の積み重ねがその予算案に影響を与える側面もあります。

令和6年度の当初予算の中にも、これまで議会で何度も取り上げられた内容について、盛り込まれたものが複数ありました。そこで今回は、その中から5つの事業を選び、これまでどのような議論が行われてきたのか改めてご紹介します。

これまでの
議会議論

提案された
予算案

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



ウェル・ビーイング Well-Being…人々が身体的・精神的に健康であり、社会や経済も良好で満たされている状態を示す概念。

町外の特別支援学校への通学支援始まる！

これまでの議会議論



令和3年12月 一般質問

問 現在、当別町の移動支援では、通学は認められない。一日も早く通学支援の充実を行うべきでは。

答 冬期間の送迎に関する保護者の負担軽減は、大変重要な課題と認識。移動支援の拡充や送迎バスの運行などが考えられることから、町教委と連携を図りながら、調査研究をしていきたい。



令和4年9月 一般質問

問 保護者は、特に冬の送迎に神経を使い、緊張の毎日を送っている。以前、支援について具体的に検討し始めているとの答弁があったが、現在の進捗状況は。

答 養護学校のバスや町独自の送迎バスは活用が困難。現状、町ができるのは移動支援拡充となるが、町外通学者に限定や一部自己負担設定など、費用や支援条件について引き続き検討していく。



令和5年9月 一般質問

問 障がい児の通学支援について、2022年9月定例会以降の検討状況は。また、現時点で実現に至っていない理由は。

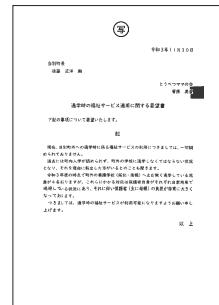
答 学年、地域、期間の設定や自己負担など制度設計について検討してきた。しかし、財政状況が厳しく、町全体の施策優先度や事業規模などを総合的に判断し、やむを得ず令和5年度の予算化を見送った。



現行制度での移動支援拡充として、対象とする

町外の特別支援学校へ通学する児童生徒への通学支援については、令和3年から令和5年まで、3回にわたり一般質問で取り上げられました。また、令和3年12月には、保護者から町へ通学支援を求める要望書の提出もありました。

町は、必要性を認識して要件の検討を進め、令和6年度予算案に、まずは中学生までの冬期間を対象とした通学支援が盛り込まれました。



詳細はこちら

令和3年に町へ提出された要望書



福祉車両

【当別町の通学者がいる特別支援学校】

- ・北海道拓北養護学校
- ・北海道星置養護学校 石狩紅葉山校舎
- ・北海道南幌養護学校

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



提案された予算案

- 障がい者に対する移動支援事業の対象を拡大し、通学支援を実施。
- 町外の特別支援学校に通学する中学生まで、冬期間に利用可能。
- 令和6年度予算額：230万円



高校生の通学費補助

これまで議会で行われた議論



令和3年9月 代表質問

問 子育て世帯から町外の高校に通学するための定期代が高額で負担となっているとの声がある。子どもの成長に応じたきめ細かな各施策について、どのような基準で優先順位を決めるのか。



答 子どもの成長に応じたきめ細かな支援の全てを充実させることは簡単ではない。まずは、子育ての不安の払拭につながる必要な支援を見極めて、判断していきたい。



令和4年9月 一般質問

問 当別駅で通学定期券が、4月には501件、5月には48件購入されたと聞いた。町外へ通学する高校生に交通費の助成を検討できないか。



答 人口増加に向けた集中的かつ戦略的な施策の展開について、府内で横断的な検討を始めたところ。令和5年度の予算編成において、より効果的で魅力ある施策の立案に向けて取り組んでいく。

提案された予算案

- 高等学校等に通学する高校生等への通学費助成事業を新設。
- 月額1万円を超えた部分の2/3を補助（その他要件あり）。
- 令和6年度予算額：960万円

住宅の購入支援

これまで議会で行われた議論



令和3年12月 総務文教常任委員会

問 新築と建売が支援対象のことだが、中古住宅を購入して大規模な改修をした場合は対象にならないのか。



答 今回あくまで建売住宅を含む新築住宅が対象。町内では中古物件が少ないので、新築物件に限り支援を行う考えである。



令和5年3月 予算審査特別委員会

問 中古住宅のリフォームなども対象とすれば、子育て世帯の呼び込みや定住人口増加につながるのではないか。



答 令和7年度以降は、現行制度の継続を含め検討が必要。今後の住宅購入を取り巻く状況を見極めて、より効率的で効果的な移住促進策に取り組んでいく。

提案された予算案・条例改正案

- 新築住宅建築、建売住宅購入に加え、中古住宅購入も新たに補助対象に。
- 令和8年度まで期間を延長。
- 令和6年度予算額：6,000万円



子ども医療費の拡充

これまで議会で行われた議論



令和4年9月 一般質問

問 以前、子どもの医療費助成が移住促進の誘因となるようにしなくてはいけないと答弁があった。今まさに子育て世帯の移住が進んでいるので、通院費も高校卒業まで拡大すべきでは。



答 子育て世帯が住み続けたいと思うポイントとして、育児負担軽減は重要な施策。この助成はその一つ。現在、人口増に向けて検討しているが、より効果的な施策を見極めて総合的に判断したい。



令和5年3月 一般質問

問 通院医療費は小学校卒業まで無料となるよう助成を行っているが、安心して産み・育てられるまちづくりに向けて、助成を高校卒業まで拡大するならば、社会人口が増えている今が最適では。



答 育児負担の軽減は重要な施策。国ではこども家庭庁を創設し、政策を強力に進めるとされているため、これらの施策の動向を注視して、効果的かつ必要な施策を見極め、総合的に判断する。

提案された予算案

- 通院医療費の助成対象を「小学6年生まで」から、「高校卒業まで」に拡大。
- 保護者の所得制限を撤廃。
- 令和6年度予算額：3,270万円

阿蘇公園の改修



令和4年3月 一般質問

問 公園施設長寿命化計画に基づく公園遊具等の整備に関する予算が、令和4年度当初予算に計上されていない理由は何か。



答 計上したい思いはあったが、町全体の予算分配を精査する中で、やむを得なかった。令和5年度の事業実施に向けて取り進めていきたい。



令和5年3月 一般質問

問 限られた財源の中で、事業に優先順位を付けた上の判断であると思うが、令和5年度予算で計上に至らなかった理由は。



答 財政状況が大変厳しい中で、町全体の施策の優先度、事業規模などを総合的に判断し、やむを得ず令和5年度の予算化を見送ったものである。

提案された予算案

- 阿蘇公園の修景池の改修工事を実施。
- 令和6年度予算額：6,300万円

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



デジタル田園都市へ向けて



西当別支所が入る予定のサツドラ当別太美店



進む行政のデジタル化

当別デジタル行政サービス事業 8,748万円



当別デジタル行政サービス事業として、電子申請やキャッシュレス決済システムの導入等とあるが、具体的な内容は。



役場と西当別支所のネットワーク構築のほか、

オンラインで証明書発行申請や施設予約を可能とするシステムや、電子決済対応のPOSレジ、バーコード決済の導入などにより、利便性向上を図るもの。国から2分の1の補助を受けて実施する予定。

地域経済活性化の動き



「当別EZOCΑ」へ統合は

買物支援事業・地域生活サポート活動支援事業に係る審議

問
介護保険特別会計における買物支援事業などでは、サポートー活動に応じてポイントを付与し、商品券として還元しているが、このポイントは当別EZOCΑに統合されるのか。

答
配食サービス等の無償ボランティアへの付与するアウルカードポイントは、統合へ向け調整中である。買物支援事業等の有償ボランティアへの商品券還元についても、今後検討していきたい。



とうべつEZOCΑ（6月23日発行開始）

歯の健康をチェックしましょう



歯磨き指導用の模型



ワンコインで歯科健診を

成人歯科健診事業 41万円



歯周疾患の予防・早期発見のため、20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳を対象に成人歯科健診事業を行うことだが、歯医者へ行き、その場で申し出たら受けられるのか。



町に申し込んで受診票を受け取ったら、それを持って町内の歯科医院等へ行くという流れ。500円の費用負担で歯科健診が受けられる。今後、広報やHP等で周知を図っていく。



農業10年ビジョン 第1期から第2期へ



田植えの様子



目指す姿へ到達できたか

第2期農業10年ビジョン（素案）に係る審議



第1期農業10年ビジョンに、令和6年度の目指す姿とあるが、現時点

でこの姿に辿り着いてい

るか。評価と認識は。



着いているとは言えない状況。目指す姿には、非常に高い目標を示しており、生産努力に加え、消費者からの評価等も必要となる。引き続き、長い目で目指す姿を達成できるようにしていきたい。

各指標の達成度合いを見ると、完全に辿り



取り組みの効果と課題

第2期農業10年ビジョン（素案）に係る審議

問 新型コロナや水田活用交付金の見直しなど、外的な影響もあったが、第1期の取り組みで上手く進んだと評価している部分、逆に、より強化が必要と反省している部分はあるか。

答 農業関係団体と協議し、高収益作物の作付拡大や新規就農者呼び込みなどで一定の効果があったと評価された。一方、農業所得が大きく伸びておらず、継続的な施策推進が必要と分析している。



甜菜の収穫の様子

子どもの心を守るために



子どもの心を迅速に把握

デジタル教育推進事業 759万円

問 不登校やいじめ対策として、WEBアンケート式心理テスト「WEBQU」を導入し、子どもの支援を行うとのことだが、なぜこの仕組みを選んだのか。また、導入学年や実施回数は。

答 これまで QU は紙で実施し、結果が出るまで 1ヶ月を要していたが、WEB であれば結果が瞬時に出て、生徒指導に迅速な対応が可能となる。全学年を対象に、年2回実施する予定である。



SSW の職責に見合う待遇を

スクールソーシャルワーカー報酬 202万円

問 SSW^{※1}は会計年度任用職員やパートが多く、一般職採用が少ない。子や親が抱える問題を解決する重責を担うが、これだけで生計を立てるのは困難。町が会計年度任用職員待遇とした根拠は。

答 令和5年度の週3日勤務の予算をもとに令和6年度の週4日勤務の予算を計上した。金額が高くなることは重々承知しているが、規程の会計年度任用職員の単価を用い、募集をかけている。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



※1 SSW…スクールソーシャルワーカーの略。児童生徒を環境面からサポートする社会福祉専門職。

ふるさと納税の維持・発展



ふるさと納税 返礼品カタログ



詳細はこちら



2.3億円を目指して

まちづくり基金寄付金（ふるさと納税）2.3億円



ふるさと納税は
先が読みにくい
状況であるが、

令和6年度に2.3億円と
予算計上した根拠は。



今後、総務省
が規制強化を
行う可能性もあ
り、右肩上がりで増えて

いく状況にはないが、町
にとっては貴重な財源で
あるため、令和6年度も
民間事業者のノウハウを
活用するなど、寄付額増
加に向けた取り組みを行
い、3億円増額を目標と
して2.3億円を計上した。

～他にもこんな質疑がありました～



地域防災計画における福祉避難所



道の駅駐車場区画線更新工事



除雪情報管理システム整備事業



東町団地解体工事

『各会計予算案 原案通り可決』～予算審査特別委員会報告～

令和6年度各会計予算審査特別委員会

山田委員長

佐々木副委員長

予算審査特別委員会
インターネット動画配信



議会だよりに掲載していない
質疑の様子が見られます。